

令和6年11月25日

1 単元名 自分らしく伝えよう

2 目 標

- ・ 日本が培ってきた文化を大切にし、受け継いでいく。 [心理的な安定]
- ・ 時と場に応じたコミュニケーションスキルを身に付ける。
[コミュニケーション・人間関係の形成]
- ・ 自分の気持ちや状況を説明できるスキルを身に付ける。
[コミュニケーション・人間関係の形成]

3 単元計画

- 第一次 日本の文化に触れよう . . . 2時間
- 第二次 葉書を自分で作ろう . . . 2時間
- 第三次 葉書で自己を表現しよう . . . 2時間 (本時1 / 2)

4 本時の学習

(1) 題目 自分で作った年賀状を送ろう [第三次中1時]

(2) ねらい

- ・日本の文化を大切にする姿勢と、自分らしさを生かしながら相手に思いや考えを伝えるスキルを学ぶ。 [コミュニケーション]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
1 学習のめあてをつかむ ・クロムブックを使って、年賀状について調べる。 <自分らしい年賀状にするにはどうしたらいいかな？>	5	・日本の文化の一つの年賀状について情報を集め、どんなものかを知る。【ICT】
2 自分で考える ・年賀状とはどんなものか、考える。 ① 何を使って年賀状を書くか ② 年賀状に必要なアイテムは何か ③ どんなものを書くか ④ だれに書くかを考える。	10	・考える項目をわかりやすく列挙し、頭の中を整理させる。 ・言葉や考えに詰まった時はヒントを与える。
3 自分の考えを伝える ・決まった自分の考えを2の①～④で考えた項目毎に先生に文章で伝える。	5	・先生に自分の考えをできるだけわかりやすく説明できるように支援する。 ・考える項目をわかりやすく列挙し、頭の中を整理させる。
4 考えを深める ・自分らしさを出すために ① どんなどころが自分らしいか ② 工夫するところはどこか ③ 日本らしさは何かを一緒に考えながら、作成する。	25	・自分らしさを表現することができている場面では積極的に認め、励ます。
5 「わかった」「できた」をまとめる ○○したら自分らしい年賀状になったよ。 ・百点満点で自分は何点とれたか、自己評価する。	5	◎ 日本のお正月の文化を通してコミュニケーションスキルをみがくことができたか。(年賀状などのはがき) [コミュニケーション]

(4) 参観の視点に関する工夫点

- ③ 少しでも自分の言葉で表現しようとする態度を認め、励まし、前向きに取り組めるようにする。